

**武雄市 ひとり親等家庭アンケート
調査結果報告書**

平成 29 年 2 月

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 回収状況	1
4. 本報告書の見方	1
第2章 調査結果	2
1. あなたについて	2
2. 仕事・家計について	8
3. 子育てについて	13
(1) あなた以外に子どもが頼りにできる大人について	13
(2) 子どもとの会話	15
(3) 子どもが放課後に一緒に過ごす相手【SA】	16
(4) 子どもの放課後の居場所【SA】	17
(5) 子どもについての心配や不安	18
4. あなたの困りごとについて	20
(1) 現在、困っていることの有無【SA】	20
(2) 困っていることの詳しい内容	22
(3) 悩みごとを相談する人の有無	23
5. 制度・事業について	25
(1) ひとり親家庭のための制度の認知度	25
(2) ひとり親家庭支援のために必要だと思う制度【MA】	29

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

少子化や子どもの貧困などの問題が全国的に深刻化・顕在化していく中、本調査は、武雄市に暮らす市民が安心して子どもを育てるために必要となる取組みについて検討するにあたり、ひとり親等の家庭の生活状況や子どもの様子、子育ての悩みや困りごと等の実態を把握することを目的に実施しました。

2. 調査の方法

- ・対象者：児童扶養手当受給資格者、ひとり親家庭等医療費受給資格者 計 660 人（世帯）
- ・配布方法：児童扶養手当現況届及びひとり親家庭等医療費受給資格認定更新申請の手続きに関する通知に同封し配付（発送日：平成 28 年 7 月 29 日）

3. 回収状況

- ・回収率：524 人／660 人（79.4%）

4. 本報告書の見方

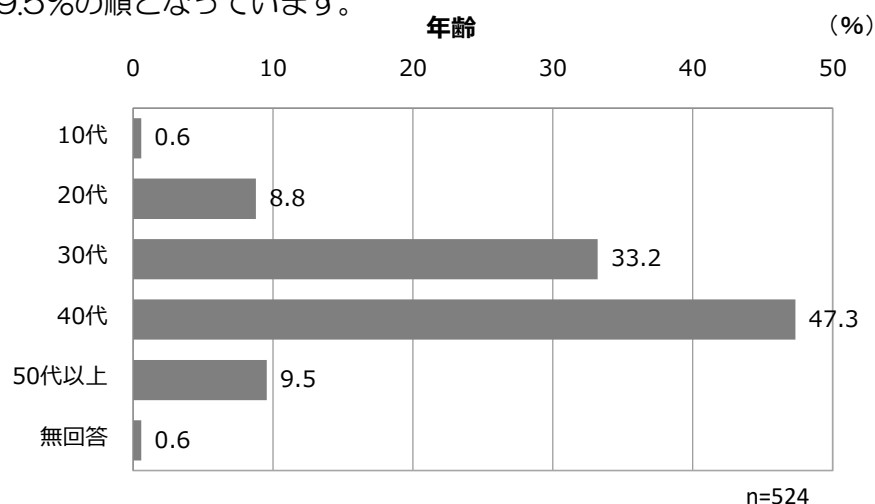
- ◇ 第2章では、設問ごとにその設問内容を示すタイトルと集計結果のコメントを付けています。
- ◇ 集計結果のグラフ・表における“無回答”とは、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示しています。
- ◇ 集計結果のグラフ・表における比率（%）は、四捨五入の関係で内訳の合計が 100%にならない場合があります。
- ◇ 複数回答の質問は、回答数を 100%として各選択肢の%を算出しているため、合計は 100%を超えています。
- ◇ 調査結果のSAは単回答（選択は1つ）、MAは複数回答（選択は2以上）を示しています。

第2章 調査結果

1. あなたについて

(1) 年齢【SA】

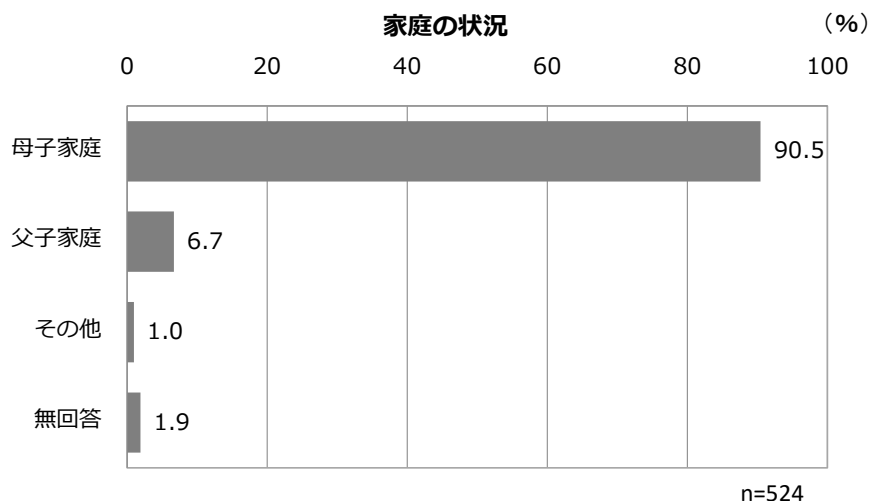
回答者の年齢は、「40代」が47.3%で最も多く、次いで「30代」が33.2%、「50代以上」が9.5%の順となっています。



(2) 家庭の状況【SA】

家庭の状況は、「母子家庭」が90.5%、「父子家庭」が6.7%、「その他」が1.0%となっています。

回答者の年齢別にみると、若い年齢層ほど、「母子家庭」が多くなっています。



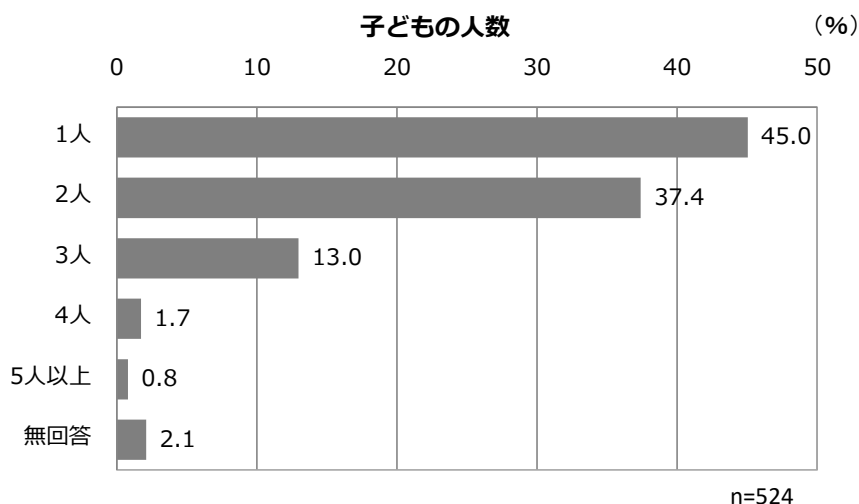
	合計	(2)家庭状況			
		母子家庭	父子家庭	その他	無回答
全体	524	474	35	5	10
	100.0	90.5	6.7	1.0	1.9
問1(1)年齢	10代	3	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	20代	46	44	1	0
		100.0	95.7	2.2	0.0
	30代	174	166	6	2
	100.0	95.4	3.4	1.1	
40代	248	221	17	3	
	100.0	89.1	6.9	1.2	
50代以上	50	38	11	0	
	100.0	76.0	22.0	0.0	

(3) 子どもの状況

①子どもの人数【NA】

子どもの人数は、全体では「1人」が45.0%で最も多く、次いで「2人」が37.4%、「3人」が13.0%の順となっています。

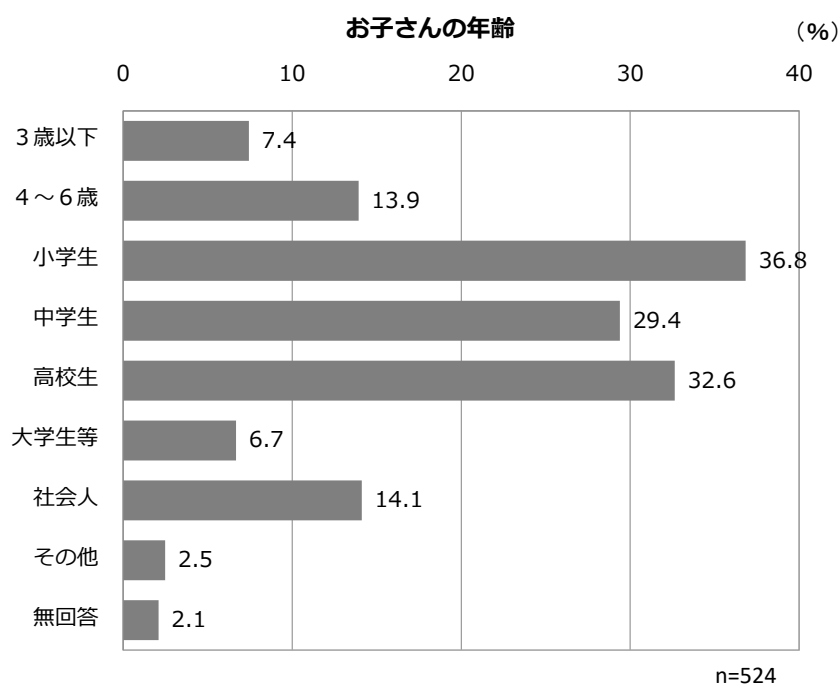
家庭状況別にみると、“父子家庭”では「2人」が45.7%で最も多くなっています。



	合計	子どもの人数						
		1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	
全体	524 100.0	236 45.0	196 37.4	68 13.0	9 1.7	4 0.8	11 2.1	
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	213 44.9	174 36.7	63 13.3	9 1.9	4 0.8	11 2.3
	うち父子家庭	35 100.0	15 42.9	16 45.7	4 11.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0

②子どもの年齢【MA】

子どもの年齢を家庭状況別にみると、“母子家庭”では「小学生」が38.0%でもっと多く、“父子家庭”では「中学生」が48.6%と最も多くなっています。

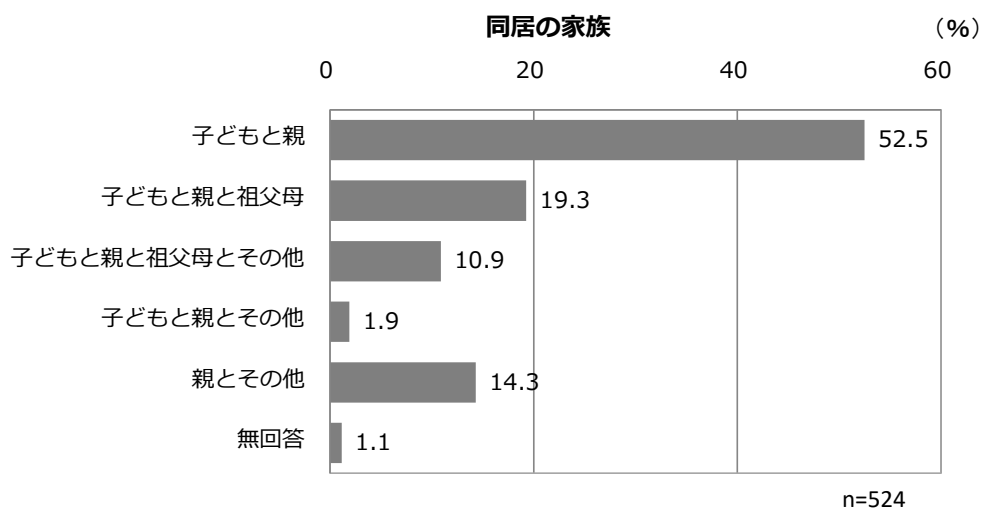


		合計	(3) 子どもの年齢								
			3歳以下	4～6歳	小学生	中学生	高校生	大学生等	社会人	その他	無回答
全体		524	39	73	193	154	171	35	74	13	11
		100.0	7.4	13.9	36.8	29.4	32.6	6.7	14.1	2.5	2.1
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49	20	23	12	3	1	0	0	0	0
		100.0	40.8	46.9	24.5	6.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	174	12	39	96	55	25	1	5	1	4
		100.0	6.9	22.4	55.2	31.6	14.4	0.6	2.9	0.6	2.3
	40代	248	7	11	79	88	117	26	50	10	5
	100.0	2.8	4.4	31.9	35.5	47.2	10.5	20.2	4.0	2.0	
	50代以上	50	0	0	5	8	27	8	17	2	2
		100.0	0.0	0.0	10.0	16.0	54.0	16.0	34.0	4.0	4.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474	38	71	180	131	150	34	68	10	11
		100.0	8.0	15.0	38.0	27.6	31.6	7.2	14.3	2.1	2.3
	うち父子家庭	35	0	1	11	17	16	1	4	0	0
		100.0	0.0	2.9	31.4	48.6	45.7	2.9	11.4	0.0	0.0

(4) 同居家族【MA】

同居の家族は、「子どもと親」が52.5%で最も多く、次いで「子どもと親と祖父母」が19.3%、「親とその他」が14.3%の順となっています。

家庭状況別にみると、“父子家庭”では、“あなたの父・母”との同居が62.9%で“母子家庭”に比べ多くなっています。



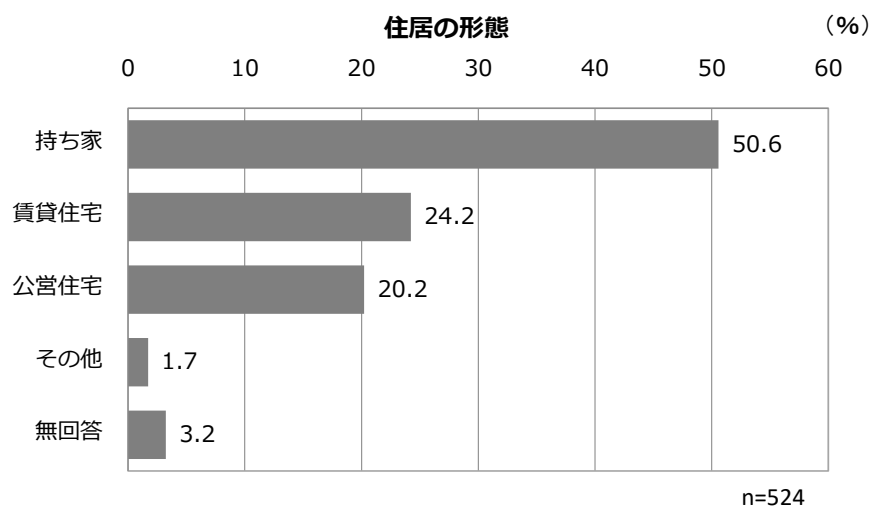
		合計	(4)同居の家族				無回答
			あなたの子ども	あなたの父・母	あなたの兄弟姉妹	その他	
全体		524	443	227	64	23	6
		100.0	84.5	43.3	12.2	4.4	1.1
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49	41	21	8	4	1
		100.0	83.7	42.9	16.3	8.2	2.0
	30代	174	148	78	25	6	1
		100.0	85.1	44.8	14.4	3.4	0.6
	40代	248	213	108	24	12	3
	100.0	85.9	43.5	9.7	4.8	1.2	
	50代以上	50	38	20	7	1	1
		100.0	76.0	40.0	14.0	2.0	2.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474	406	198	58	20	5
		100.0	85.7	41.8	12.2	4.2	1.1
	うち父子家庭	35	26	22	2	1	0
		100.0	74.3	62.9	5.7	2.9	0.0

(5) 住居の形態【SA】

住居の形態は、「持ち家」が50.6%で最も多く、次いで「賃貸住宅」が24.2%、「公営住宅」が20.2%の順となっています。

回答者の年齢別にみると、年齢が若いほど、「賃貸住宅」や「公営住宅」が多くなっています。

家庭状況別にみると、“父子家庭”では、「持ち家」が80.0%で「母子家庭」に比べ多くなっています。

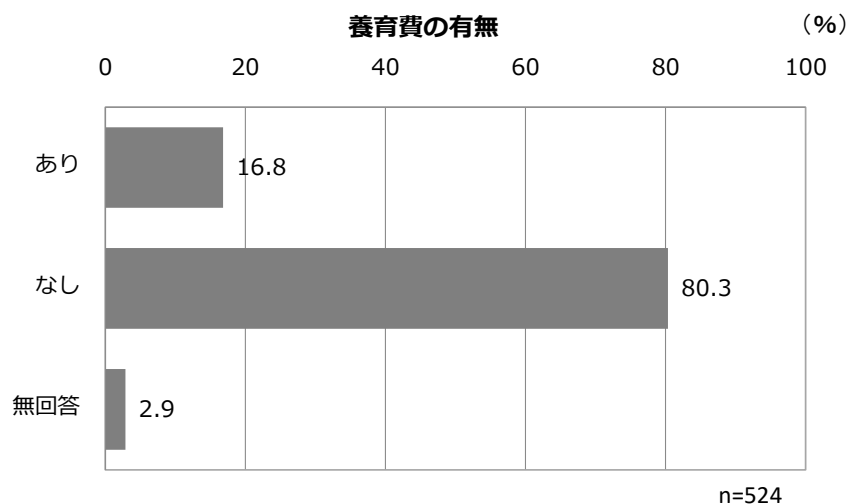


		合計	(5)住居の形態				
			持ち家	賃貸住宅	公営住宅	その他	無回答
全体		524	265	127	106	9	17
		100.0	50.6	24.2	20.2	1.7	3.2
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49	21	16	12	0	0
		100.0	42.9	32.7	24.5	0.0	0.0
	30代	174	87	45	37	1	4
		100.0	50.0	25.9	21.3	0.6	2.3
	40代	248	129	55	47	7	10
		100.0	52.0	22.2	19.0	2.8	4.0
	50代以上	50	28	10	9	1	2
		100.0	56.0	20.0	18.0	2.0	4.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474	228	120	103	9	14
		100.0	48.1	25.3	21.7	1.9	3.0
	うち父子家庭	35	28	5	2	0	0
		100.0	80.0	14.3	5.7	0.0	0.0

(6) 養育費

①養育費の有無【SA】

養育費は、「あり」が16.8%、「なし」が80.3%となっています。
 家庭状況別では、“母子家庭”の79.5%は「なし」となっています。



		合計	(6)養育費について		
			あり	なし	無回答
全体		524	88	421	15
		100.0	16.8	80.3	2.9
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49	8	41	0
		100.0	16.3	83.7	0.0
	30代	174	32	137	5
		100.0	18.4	78.7	2.9
	40代	248	43	197	8
	100.0	17.3	79.4	3.2	
	50代以上	50	5	43	2
	100.0	10.0	86.0	4.0	
(2)家庭状況	うち母子家庭	474	84	377	13
		100.0	17.7	79.5	2.7
	うち父子家庭	35	1	34	0
	100.0	2.9	97.1	0.0	

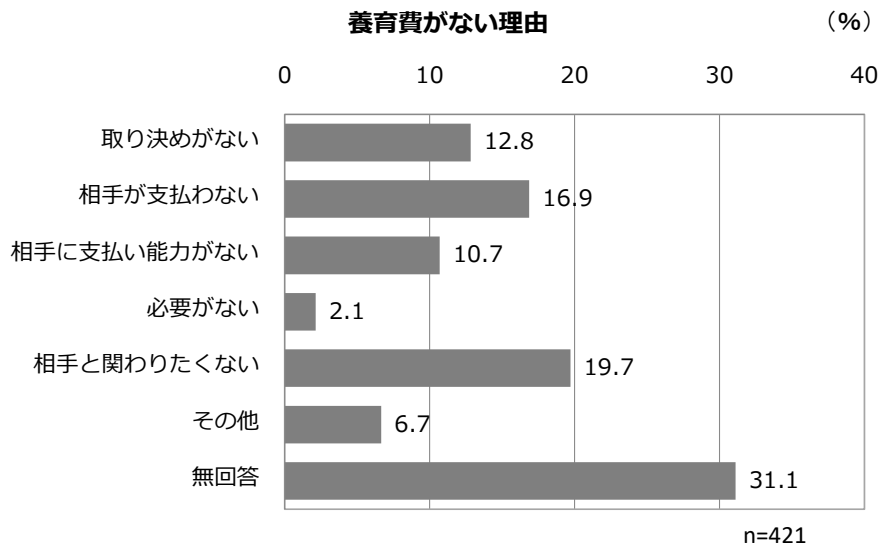
②養育費がない理由【SA】

【①で「2. なし」と回答した方限定】

養育費がない理由は、「相手と関わりたくない」が19.7%で最も多く、次いで「相手が支払わない」が16.9%、「取り決めがない」が12.8%の順となっています。

回答者の年齢別にみると、「30代」は「相手が支払わない」、「50代」は「取り決めがない」が最も多くなっています。

家庭状況別にみると、「父子家庭」では「相手に支払い能力がない」が「相手と関わりたくない」と同率の第1位となっています。



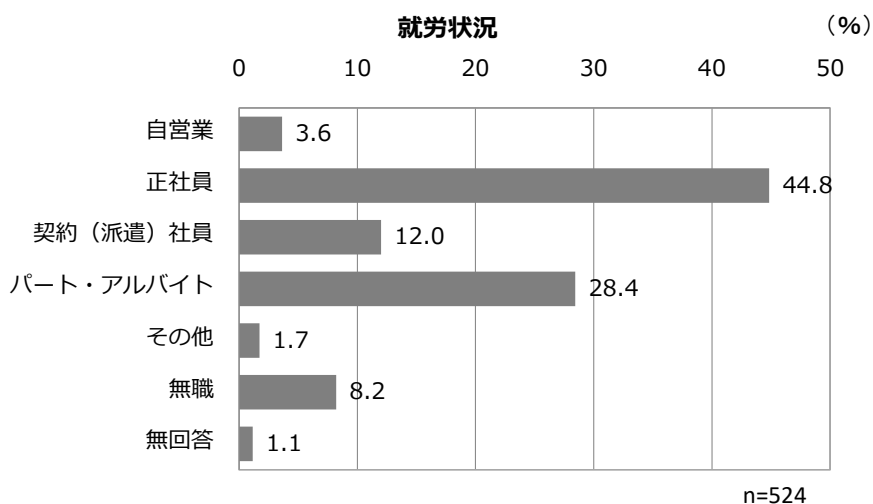
	合計	2. 養育費がない理由								
		取り決めがない	相手が支払わない	相手に支払い能力がない	必要がない	相手と関わりたくない	その他	無回答	非該当	
全体	421 100.0	54 12.8	71 16.9	45 10.7	9 2.1	83 19.7	28 6.7	131 31.1	103	
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	41 100.0	6 14.6	5 12.2	7 17.1	0 0.0	8 19.5	3 7.3	12 29.3	8
	30代	137 100.0	14 10.2	31 22.6	12 8.8	1 0.7	29 21.2	8 5.8	42 30.7	37
	40代	197 100.0	27 13.7	32 16.2	19 9.6	7 3.6	41 20.8	12 6.1	59 29.9	51
	50代以上	43 100.0	7 16.3	3 7.0	5 11.6	1 2.3	5 11.6	5 11.6	17 39.5	7
(2)家庭状況	うち母子家庭	377 100.0	48 12.7	69 18.3	37 9.8	5 1.3	76 20.2	25 6.6	117 31.0	97
	うち父子家庭	34 100.0	5 14.7	1 2.9	6 17.6	3 8.8	6 17.6	2 5.9	11 32.4	1

2. 仕事・家計について

(1) 就労状況【SA】

現在の就労状況は、「正社員」が44.8%で最も多く、次いで「アルバイト」が28.4%、「契約（派遣）社員」が12.0%の順となっています。

家庭状況別にみると、「正社員」は“母子家庭”の43.5%に対し、“父子家庭”では60.0%と多くなっています。

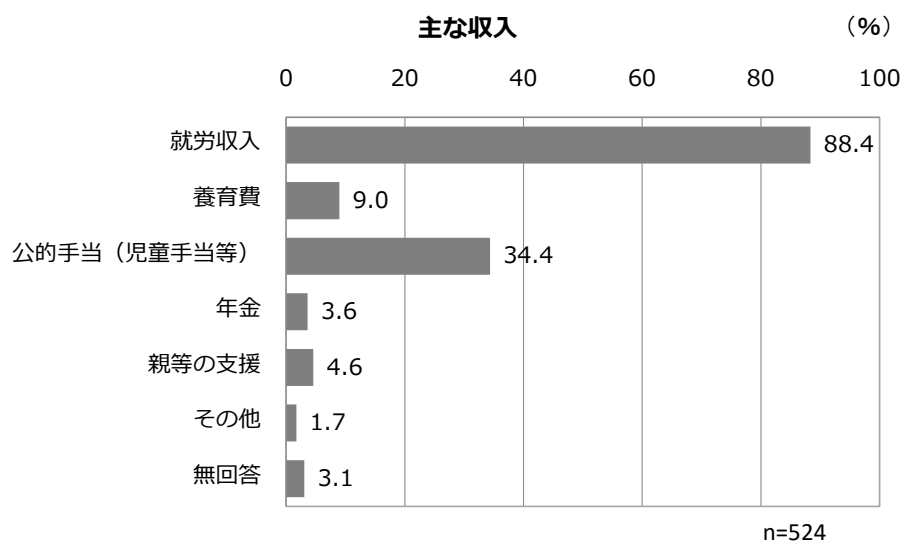


	合計	問2(1)就労状況							
		自営業	正社員	契約（派遣）社員	パート・アルバイト	その他	無職	無回答	
全体	524 100.0	19 3.6	235 44.8	63 12.0	149 28.4	9 1.7	43 8.2	6 1.1	
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	0 0.0	20 40.8	5 10.2	15 30.6	1 2.0	7 14.3	1 2.0
	30代	174 100.0	8 4.6	73 42.0	25 14.4	52 29.9	4 2.3	9 5.2	3 1.7
	40代	248 100.0	10 4.0	119 48.0	28 11.3	68 27.4	2 0.8	21 8.5	0 0.0
	50代以上	50 100.0	1 2.0	20 40.0	5 10.0	14 28.0	2 4.0	6 12.0	2 4.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	17 3.6	206 43.5	58 12.2	142 30.0	8 1.7	38 8.0	5 1.1
	うち父子家庭	35 100.0	2 5.7	21 60.0	5 14.3	3 8.6	1 2.9	3 8.6	0 0.0

(2) 主な収入【MA】

主な収入は、「就労収入」が88.4%で最も多く、次いで「公的手当(児童手当等)」が34.4%、「養育費」が9.0%の順となっています。

家庭状況別にみると、“母子家庭”では「公的手当(児童手当等)」が36.5%で、“父子家庭”に比べ多くなっています。

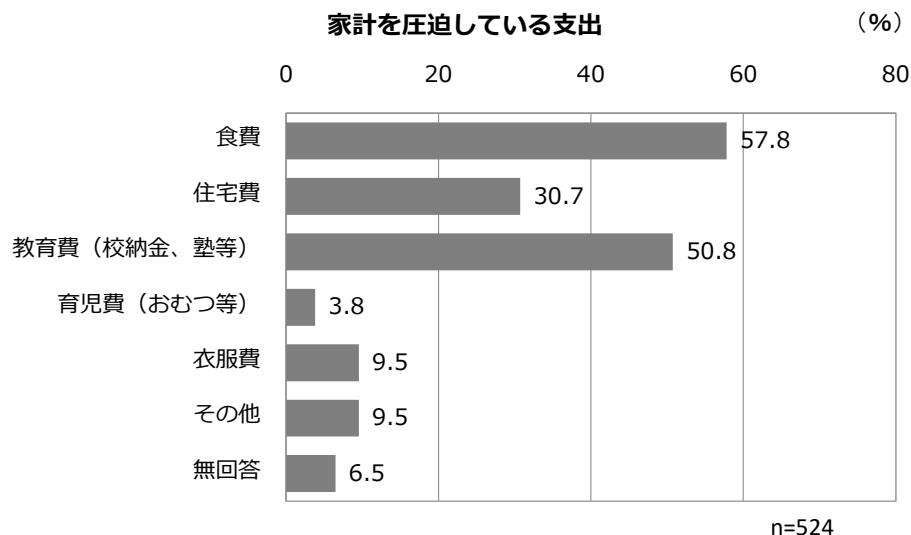


	合計	(2)主な収入							
		就労収入	養育費	公的手当 (児童手 当等)	年金	親等の支 援	その他	無回答	
全体	524 100.0	463 88.4	47 9.0	180 34.4	19 3.6	24 4.6	9 1.7	16 3.1	
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	41 83.7	5 10.2	16 32.7	0 0.0	6 12.2	2 4.1	0 0.0
	30代	174 100.0	159 91.4	15 8.6	69 39.7	3 1.7	4 2.3	1 0.6	5 2.9
	40代	248 100.0	220 88.7	26 10.5	82 33.1	13 5.2	13 5.2	3 1.2	7 2.8
	50代以上	50 100.0	40 80.0	1 2.0	13 26.0	3 6.0	1 2.0	3 6.0	4 8.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	422 89.0	44 9.3	173 36.5	15 3.2	22 4.6	7 1.5	12 2.5
	うち父子家庭	35 100.0	30 85.7	2 5.7	5 14.3	3 8.6	2 5.7	2 5.7	1 2.9

(3) 家庭を圧迫している支出【MA】

家計を圧迫している支出は、「食費」が57.8%で最も多く、次いで「教育費(校納費、塾等)」が50.8%、「住宅費」が30.7%の順となっています。

家庭状況別にみると、“父子家庭”では「住宅費」が“母子家庭”に比べやや多くなっています。



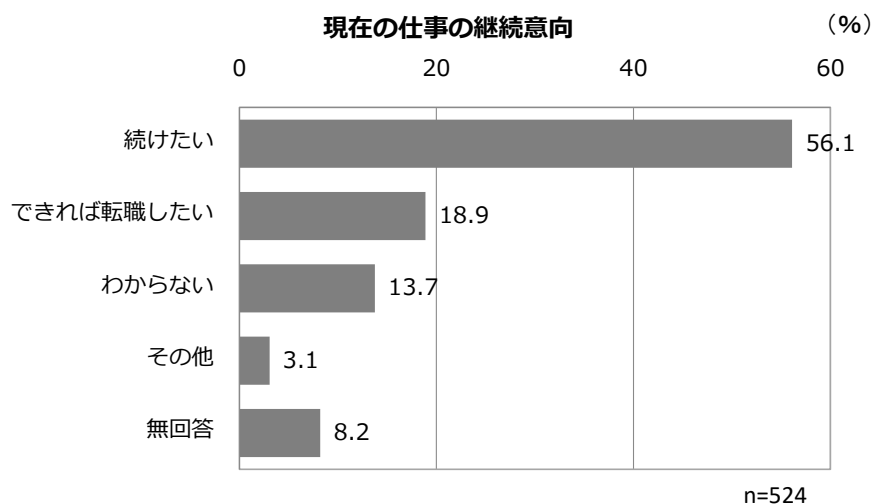
	合計	(3)家計を圧迫している支出							
		食費	住宅費	教育費 (校納金、塾等)	育児費 (おむつ等)	衣服費	その他	無回答	
全体	524 100.0	303 57.8	161 30.7	266 50.8	20 3.8	50 9.5	50 9.5	34 6.5	
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	22 44.9	15 30.6	11 22.4	10 20.4	10 20.4	4 8.2	6 12.2
	30代	174 100.0	104 59.8	49 28.2	89 51.1	8 4.6	21 12.1	16 9.2	11 6.3
	40代	248 100.0	150 60.5	83 33.5	144 58.1	2 0.8	17 6.9	24 9.7	13 5.2
	50代以上	50 100.0	26 52.0	12 24.0	22 44.0	0 0.0	2 4.0	5 10.0	4 8.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	273 57.6	143 30.2	239 50.4	20 4.2	46 9.7	45 9.5	32 6.8
	うち父子家庭	35 100.0	20 57.1	13 37.1	18 51.4	0 0.0	3 8.6	3 8.6	1 2.9

(4) 現在の仕事の継続意向【SA】

現在の仕事の継続意向は、「続けたい」が56.1%で最も多く、次いで「できれば転職したい」が18.9%、「わからない」が13.7%の順となっています。

回答者の年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「続けたい」も多くなっています。

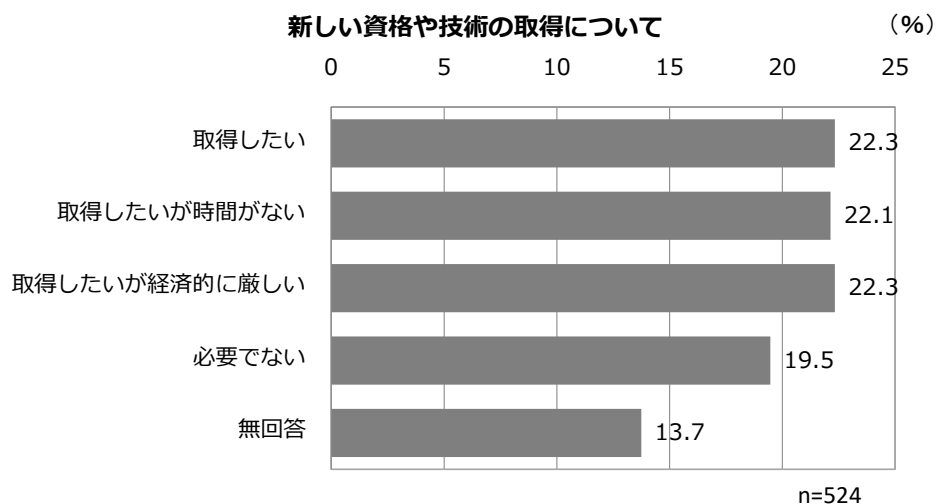
家庭状況別にみると、“父子家庭”では「続けたい」が“母子家庭”に比べ20ポイント程度多くなっています。



		合計	(4)現在の仕事の継続意向				
			続けたい	できれば 転職したい	わからな い	その他	無回答
全体		524 100.0	294 56.1	99 18.9	72 13.7	16 3.1	43 8.2
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	19 38.8	14 28.6	8 16.3	0 0.0	8 16.3
	30代	174 100.0	90 51.7	38 21.8	29 16.7	5 2.9	12 6.9
	40代	248 100.0	152 61.3	37 14.9	33 13.3	9 3.6	17 6.9
	50代以上	50 100.0	30 60.0	10 20.0	2 4.0	2 4.0	6 12.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	260 54.9	93 19.6	69 14.6	13 2.7	39 8.2
	うち父子家庭	35 100.0	26 74.3	4 11.4	1 2.9	2 5.7	2 5.7

(5) 新しい資格や技術の取得について【SA】

新しい資格や技術の取得については、「取得したい」と「取得したいが経済的に厳しい」が同率の22.3%で最も多くなっています。次いで、「取得したいが時間がない」が22.1%となっています。



		合計	(5)新しい資格や技術を取得したいか				
			取得したい	取得したいが時間がない	取得したいが経済的に厳しい	必要でない	無回答
全体		524 100.0	117 22.3	116 22.1	117 22.3	102 19.5	72 13.7
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	14 28.6	10 20.4	8 16.3	9 18.4	8 16.3
	30代	174 100.0	42 24.1	44 25.3	38 21.8	29 16.7	21 12.1
	40代	248 100.0	55 22.2	47 19.0	60 24.2	53 21.4	33 13.3
	50代以上	50 100.0	6 12.0	13 26.0	11 22.0	11 22.0	9 18.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	107 22.6	105 22.2	110 23.2	86 18.1	66 13.9
	うち父子家庭	35 100.0	6 17.1	9 25.7	5 14.3	10 28.6	5 14.3

3. 子育てについて

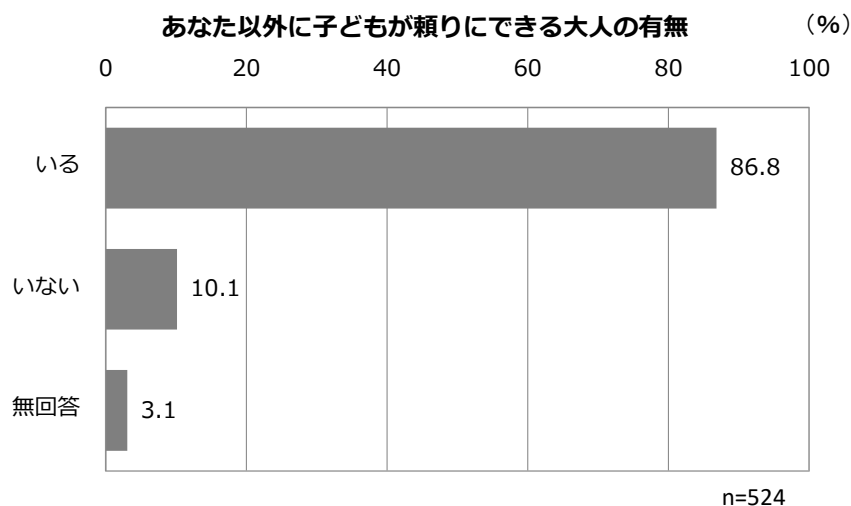
(1) あなた以外に子どもが頼りにできる大人について

①子どもが頼りにできる大人の有無【SA】

子どもが頼りにできる大人の有無は、「いる」が86.8%、「いない」が10.1%となっています。

回答者の年齢別にみると、“50代以上”で「いない」が多くなっています。

家庭状況別にみると、“父子家庭”の方が「いない」がやや多くなっています。



		合計	問3(1)あなた以外にお子さんが頼りにできる大人の有無		
			いる	いない	無回答
全体		524 100.0	455 86.8	53 10.1	16 3.1
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	46 93.9	3 6.1	0 0.0
	30代	174 100.0	164 94.3	5 2.9	5 2.9
	40代	248 100.0	211 85.1	31 12.5	6 2.4
	50代以上	50 100.0	32 64.0	13 26.0	5 10.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	413 87.1	47 9.9	14 3.0
	うち父子家庭	35 100.0	31 88.6	4 11.4	0 0.0

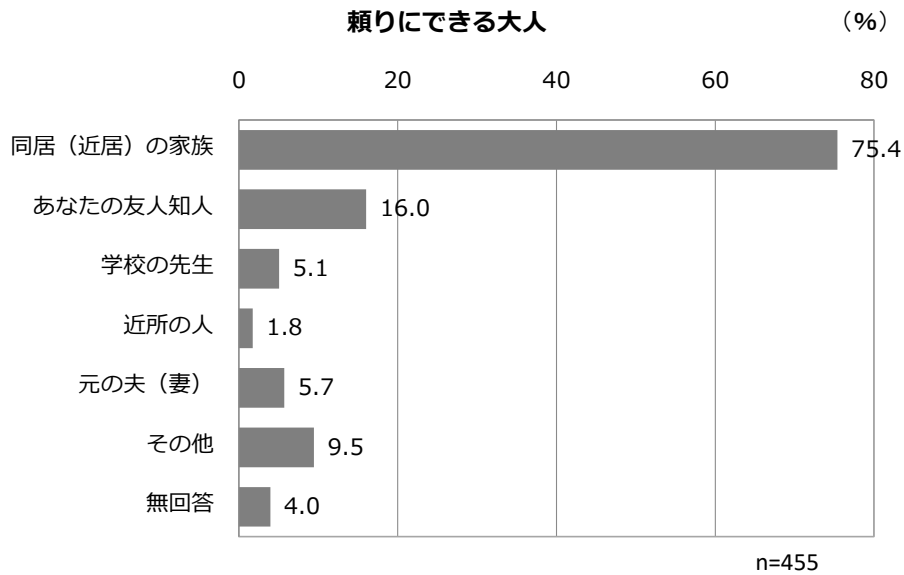
②頼りにできる大人の種類【MA】

【①で「1. いる」と回答した方限定】

頼りにできる大人は、「同居（近居）の家族」が75.4%で最も多く、次いで「あなたの友人知人」が16.0%、「その他」が9.5%の順となっています。

「その他」は祖父母、兄弟等の意見が多くみられます。

家族状況別にみると、「母子家庭」では「あなたの友人知人」が16.5%で“父子家庭”に比べ多くみられます。

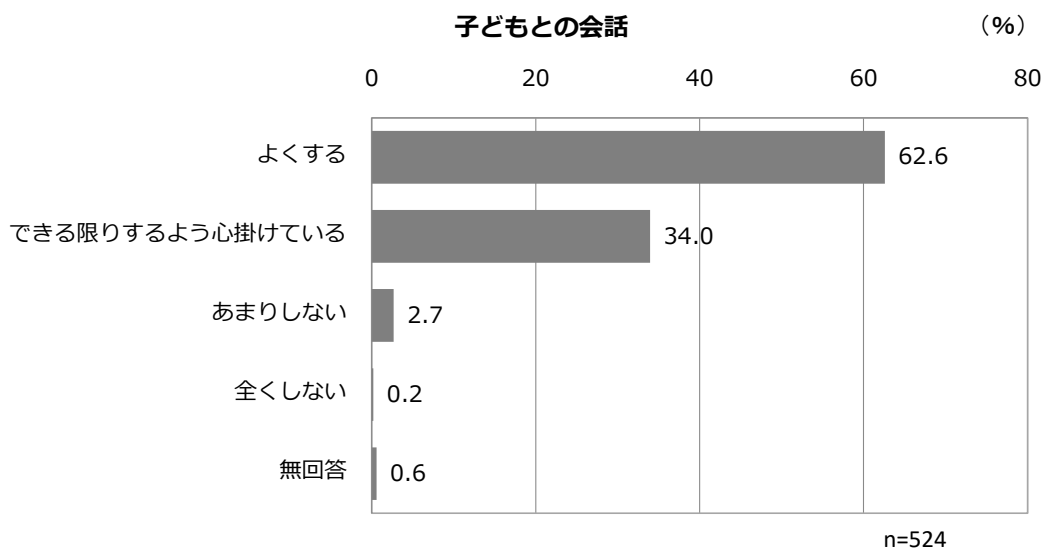


	合計	1. 頼りにできる大人								
		同居（近居）の家族	あなたの友人知人	学校の先生	近所の人	元の夫（妻）	その他	無回答	非該当	
全体	455 100.0	343 75.4	73 16.0	23 5.1	8 1.8	26 5.7	43 9.5	18 4.0	69	
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	46 100.0	42 91.3	2 4.3	2 4.3	1 2.2	2 4.3	4 8.7	0 0.0	3
	30代	164 100.0	127 77.4	26 15.9	9 5.5	4 2.4	6 3.7	17 10.4	6 3.7	10
	40代	211 100.0	155 73.5	41 19.4	10 4.7	3 1.4	13 6.2	18 8.5	8 3.8	37
	50代以上	32 100.0	19 59.4	4 12.5	2 6.3	0 0.0	4 12.5	3 9.4	4 12.5	18
(2)家庭状況	うち母子家庭	413 100.0	311 75.3	68 16.5	21 5.1	8 1.9	23 5.6	40 9.7	16 3.9	61
	うち父子家庭	31 100.0	22 71.0	3 9.7	1 3.2	0 0.0	2 6.5	2 6.5	2 6.5	4

(2) 子どもとの会話

子どもとの会話は、「よくする」が62.6%で最も多く、次いで「できる限りするよう心掛けている」が34.0%、「あまりしない」が2.7%となっています。

家庭の状況別にみると、“父子家庭”では「できる限りするよう心掛けている」が51.4%で最も多く、「よくする」が42.9%で“母子家庭”に比べ少なくなっています。



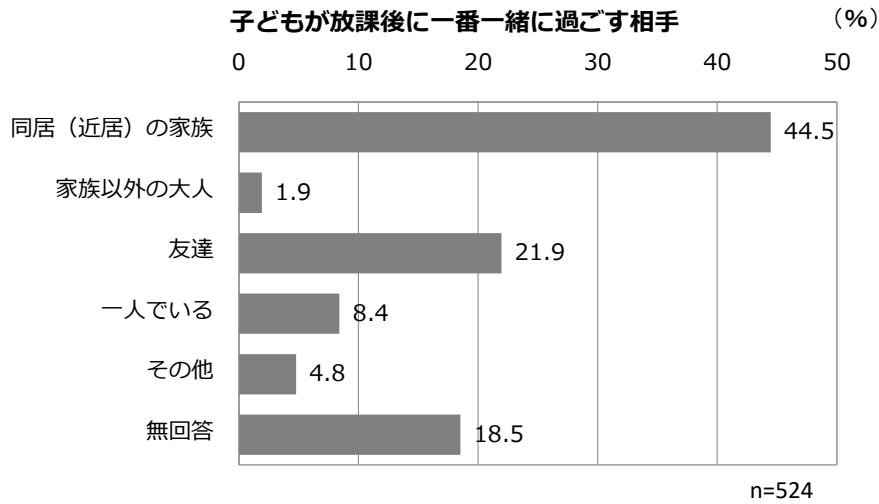
		合計	(2)子どもとの会話				
			よくする	できる限りするよう心掛けている	あまりしない	全くしない	無回答
全体		524 100.0	328 62.6	178 34.0	14 2.7	1 0.2	3 0.6
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	37 75.5	12 24.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	174 100.0	103 59.2	67 38.5	3 1.7	0 0.0	1 0.6
	40代	248 100.0	161 64.9	77 31.0	8 3.2	1 0.4	1 0.4
	50代以上	50 100.0	25 50.0	21 42.0	3 6.0	0 0.0	1 2.0
	(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	304 64.1	157 33.1	11 2.3	1 0.2
	うち父子家庭	35 100.0	15 42.9	18 51.4	2 5.7	0 0.0	0 0.0

(3) 子どもが放課後に一緒に過ごす相手【SA】

子どもが放課後に一緒に過ごす相手は、「同居（近居）の家族」が44.5%で最も多く、次いで「友達」が21.9%、「一人である」が8.4%の順となっています。

回答者の年齢別にみると、“50代以上”では「友達」が34.0%と他の年代に比べ多くなっています。

家庭状況別では、“母子家庭”で「一人である」が“父子家庭”に比べ多くなっています。



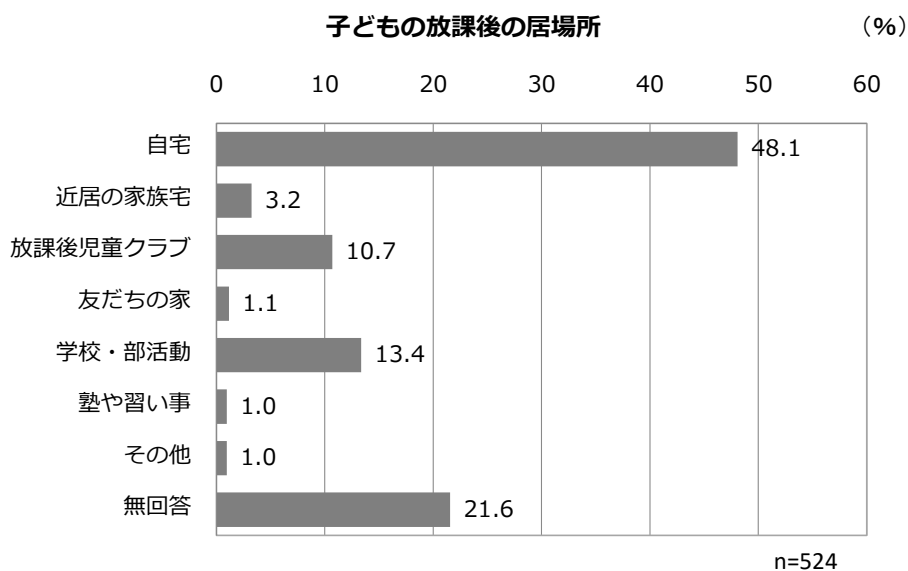
		合計	(3)子どもが放課後に一番一緒に過ごす相手					無回答
			同居（近居）の家族	家族以外の大人	友達	一人である	その他	
全体		524 100.0	233 44.5	10 1.9	115 21.9	44 8.4	25 4.8	97 18.5
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	29 59.2	1 2.0	5 10.2	1 2.0	2 4.1	11 22.4
	30代	174 100.0	81 46.6	6 3.4	37 21.3	14 8.0	9 5.2	27 15.5
	40代	248 100.0	106 42.7	3 1.2	56 22.6	24 9.7	13 5.2	46 18.5
	50代以上	50 100.0	17 34.0	0 0.0	17 34.0	4 8.0	1 2.0	11 22.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	205 43.2	10 2.1	107 22.6	43 9.1	24 5.1	85 17.9
	うち父子家庭	35 100.0	21 60.0	0 0.0	7 20.0	1 2.9	1 2.9	5 14.3

(4) 子どもの放課後の居場所【SA】

子どもの放課後の居場所は、「自宅」が48.1%で最も多く、次いで「学校・部活動」が13.4%、「放課後児童クラブ」が10.7%となっています。

回答者の年齢別にみると、“20代”“30代”では「放課後児童クラブ」が第2位となっています。

家庭状況別にみると、“父子家庭”では「学校・部活動」が2割と多くなっています。



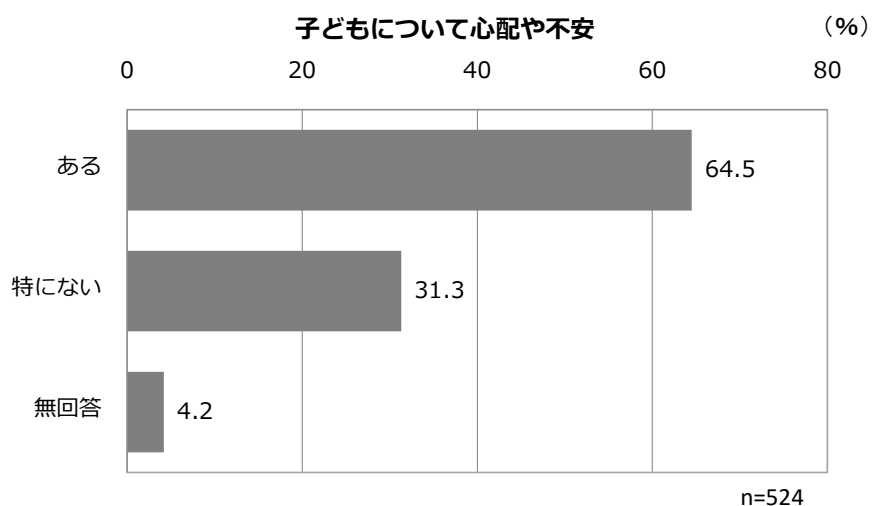
		合計	(4)お子さんが放課後に一番多く過ごす場所							
			自宅	近居の家 族宅	放課後児 童クラブ	友だちの 家	学校・部 活動	塾や習い 事	その他	無回答
全体		524 100.0	252 48.1	17 3.2	56 10.7	6 1.1	70 13.4	5 1.0	5 1.0	113 21.6
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	24 49.0	5 10.2	9 18.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 22.4
	30代	174 100.0	80 46.0	8 4.6	31 17.8	1 0.6	16 9.2	1 0.6	1 0.6	36 20.7
	40代	248 100.0	124 50.0	4 1.6	16 6.5	4 1.6	46 18.5	4 1.6	4 1.6	46 18.5
	50代以上	50 100.0	24 48.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	8 16.0	0 0.0	0 0.0	17 34.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	228 48.1	15 3.2	53 11.2	6 1.3	60 12.7	5 1.1	5 1.1	102 21.5
	うち父子家庭	35 100.0	18 51.4	1 2.9	2 5.7	0 0.0	7 20.0	0 0.0	0 0.0	7 20.0

(5) 子どもについての心配や不安

①心配や不安の有無【SA】

子どもについての心配や不安は、「ある」が64.5%、「特にない」が31.3%となっています。

回答者の年齢別にみると、“20代”のみ「特にない」が過半数を占めて多くなっています。家庭状況別にみると、“母子家庭”の方が「ある」の割合が多くなっています。



		合計	(5)子どもについて心配や不安		
			ある	特にない	無回答
全体		524 100.0	338 64.5	164 31.3	22 4.2
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	22 44.9	25 51.0	2 4.1
	30代	174 100.0	122 70.1	46 26.4	6 3.4
	40代	248 100.0	164 66.1	74 29.8	10 4.0
	50代以上	50 100.0	29 58.0	17 34.0	4 8.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	308 65.0	147 31.0	19 4.0
	うち父子家庭	35 100.0	21 60.0	13 37.1	1 2.9

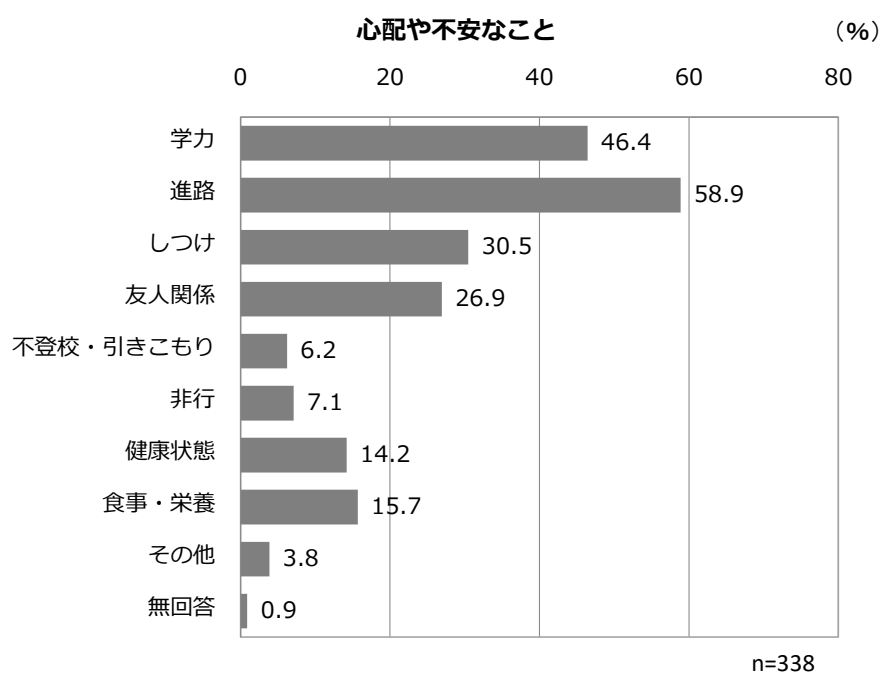
②心配や不安なこと【MA】

【①で「1. ある」と回答した方限定】

心配や不安なことは、「進路」が58.9%で最も多く、次いで「学力」が46.4%、「しつけ」が30.5%となっています。

回答者の年齢別にみると、“20代”は「しつけ」が59.1%で最も多く、“30代”は「学力」が62.3%で最も多くなっています。

家庭状況別では、“父子家庭”では「食事・栄養」が23.8%と“母子家庭”に比べ多くなっています。



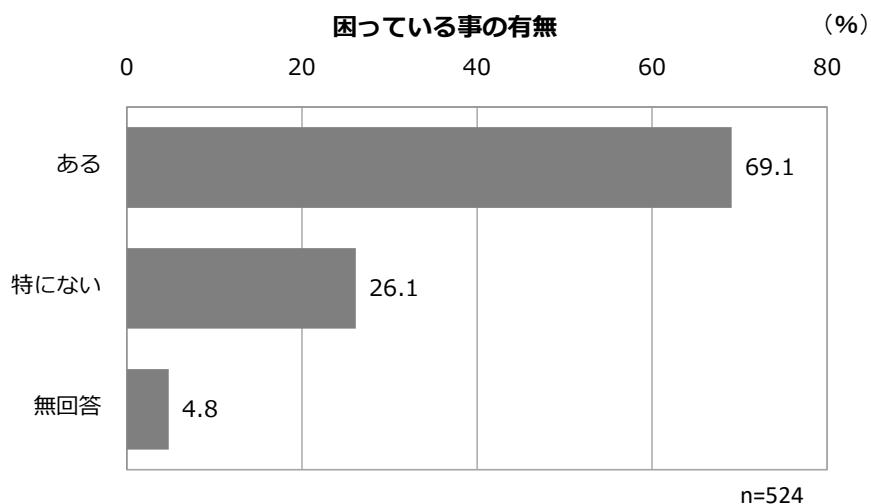
	合計	1. 心配や不安なこと											
		学力	進路	しつけ	友人関係	不登校・引きこもり	非行	健康状態	食事・栄養	その他	無回答	非該当	
全体	338	157	199	103	91	21	24	48	53	13	3	186	
	100.0	46.4	58.9	30.5	26.9	6.2	7.1	14.2	15.7	3.8	0.9		
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	22	9	4	13	8	1	2	3	5	0	27	
		100.0	40.9	18.2	59.1	36.4	4.5	9.1	13.6	22.7	0.0	0.0	
	30代	122	76	60	51	36	6	13	12	22	2	52	
		100.0	62.3	49.2	41.8	29.5	4.9	10.7	9.8	18.0	1.6	0.8	
	40代	164	63	119	30	39	13	8	25	20	10	2	84
	100.0	38.4	72.6	18.3	23.8	7.9	4.9	15.2	12.2	6.1	1.2		
50代以上	29	9	16	8	8	1	1	8	6	1	0	21	
	100.0	31.0	55.2	27.6	27.6	3.4	3.4	27.6	20.7	3.4	0.0		
(2)家庭状況	うち母子家庭	308	141	182	96	83	19	23	45	47	12	3	166
		100.0	45.8	59.1	31.2	26.9	6.2	7.5	14.6	15.3	3.9	1.0	
うち父子家庭	21	11	12	5	6	0	1	2	5	0	0	14	
	100.0	52.4	57.1	23.8	28.6	0.0	4.8	9.5	23.8	0.0	0.0		

4. あなたの困りごとについて

(1) 現在、困っていることの有無【SA】

現在困っていることは、「ある」が69.1%、「ない」が26.1%となっています。

家庭状況別にみると、“母子家庭”の方が“父子家庭”に比べ「ある」が10ポイント高くなっています。

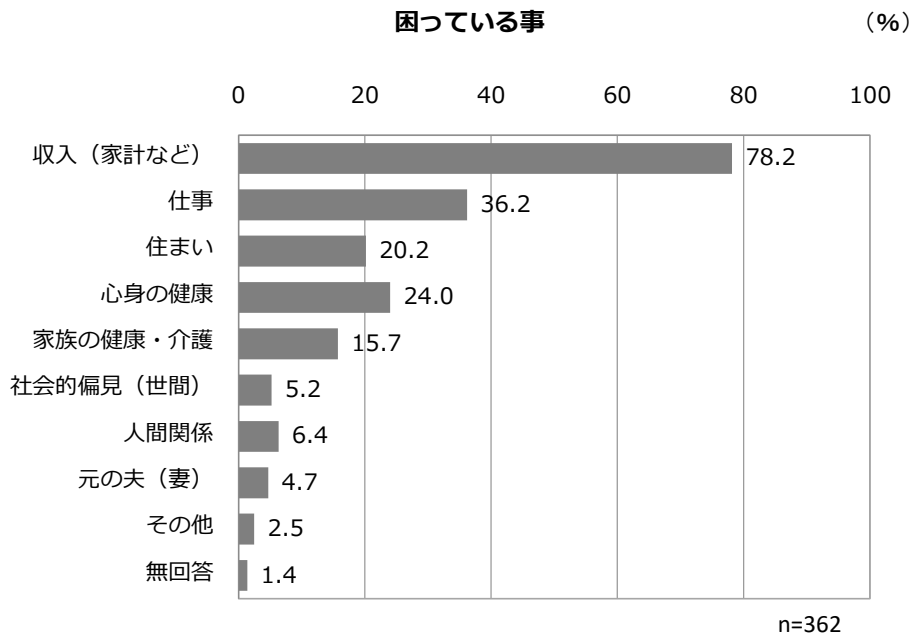


		合計	問4(1)困っている事の有無		
			ある	特にない	無回答
全体		524 100.0	362 69.1	137 26.1	25 4.8
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	30 61.2	15 30.6	4 8.2
	30代	174 100.0	122 70.1	45 25.9	7 4.0
	40代	248 100.0	176 71.0	61 24.6	11 4.4
	50代以上	50 100.0	31 62.0	16 32.0	3 6.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	333 70.3	121 25.5	20 4.2
	うち父子家庭	35 100.0	21 60.0	11 31.4	3 8.6

②困っていること【MA】

【①で「1. ある」と回答した方限定】

困っていることは、「収入（家計など）」が78.2%で最も多く、次いで「仕事」が36.2%、「心身の健康」が24.0%の順となっています。



	合計	1. 困っている事柄										非該当	
		収入(家計など)	仕事	住まい	心身の健康	家族の健康・介護	社会的偏見(世間)	人間関係	元の夫(妻)	その他	無回答		
全体	362 100.0	283 78.2	131 36.2	73 20.2	87 24.0	57 15.7	19 5.2	23 6.4	17 4.7	9 2.5	5 1.4	162	
問1(1)年齢(統合)	20代以下	30 100.0	24 80.0	16 53.3	11 36.7	3 10.0	2 6.7	1 3.3	0 0.0	2 6.7	0 0.0	0 0.0	19
	30代	122 100.0	94 77.0	49 40.2	24 19.7	23 18.9	14 11.5	8 6.6	8 6.6	6 4.9	2 1.6	52	
	40代	176 100.0	138 78.4	52 29.5	34 19.3	44 25.0	33 18.8	9 5.1	12 6.8	5 2.8	2 1.1	3 1.7	72
	50代以上	31 100.0	24 77.4	13 41.9	4 12.9	16 51.6	7 22.6	1 3.2	3 9.7	2 6.5	1 3.2	0 0.0	19
(2)家庭状況	うち母子家庭	333 100.0	263 79.0	121 36.3	67 20.1	77 23.1	52 15.6	18 5.4	22 6.6	15 4.5	8 2.4	4 1.2	141
	うち父子家庭	21 100.0	14 66.7	9 42.9	4 19.0	7 33.3	2 9.5	0 0.0	1 4.8	1 4.8	0 0.0	1 4.8	14

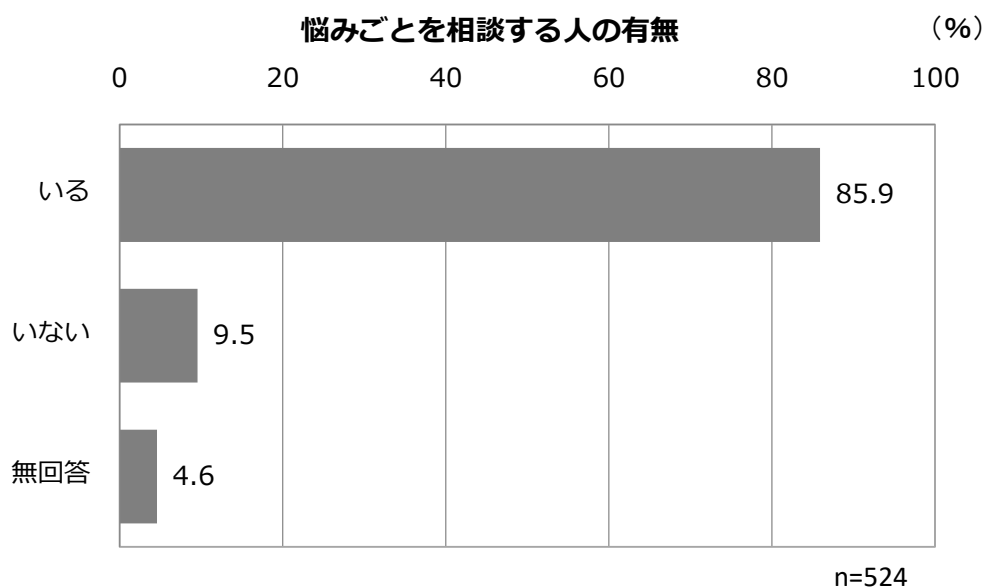
(2) 困っていることの詳しい内容

(1) 困っている事柄	(2) 困っている詳しい内容
住まい	今住んでいる所を出なくてはならず、住宅を探している。出来たら子供の学校は変わりたくないなので近く(町内)で。
社会的偏見(世間)	子供に習い事をさせたら周囲から「母子家庭のくせに」と言われる。母子家庭の子供は何をするも認めてもらえない
仕事	仕事に時間をとられていること
仕事	1人で受け継いだ仕事を継承していく事
収入(家計など)、心身の健康、人間関係	持病がある
収入(家計など)、仕事、心身の健康	早く仕事に就きたいが、体調がついていけないので不安です
心身の健康、人間関係	ストレスがすごい
収入(家計など)、仕事、家族の健康・介護	今実業中でハローワークに相談している。長期的に働く仕事をみつけない
収入(家計など)、住まい、家族の健康・介護	家賃が高い(県営、市営はなかなか空かないので入れない)
収入(家計など)	今の給料と公的手当で生活がギリギリなのでもう少し生活にゆとりが出来るように生活を送りたい。将来が不安になることがある。
仕事	現在就職活動中
収入(家計など)、仕事、心身の健康、社会的偏見(世間)、人間関係、元の夫(妻)、その他	昨年乳がんになり、仕事も辞めています。もうすぐ治療も終わるので再就職も考えていますが、気持ちがついていかず不安でいっぱいです。
心身の健康、その他	子が不登校ということもあり、在宅ワークを探している。特別支援の充実や個別にあった学習指導、野外活動などクラスに入れないうちへの学びの充実が図れないことが心理的に負担が大きい。場所に関係なく学びの多様性を認めて欲しい。
収入(家計など)、住まい	今後進学するにあたり、収入がたりないこと
収入(家計など)	これからどんどんお金が必要となる(中学、高校)が今の収入では貯金もできない
収入(家計など)、心身の健康	大学生二人を私の収入だけでやるのは大変
収入(家計など)、仕事、住まい	収入が少ないので家賃で半分はお金がなくなり、子供にもいろんな事をさせてあげられない

(3) 悩みごとを相談する人の有無

①相談相手の有無【SA】

悩みごとを相談する人は、「いる」が85.9%、「いない」が9.5%になっています。



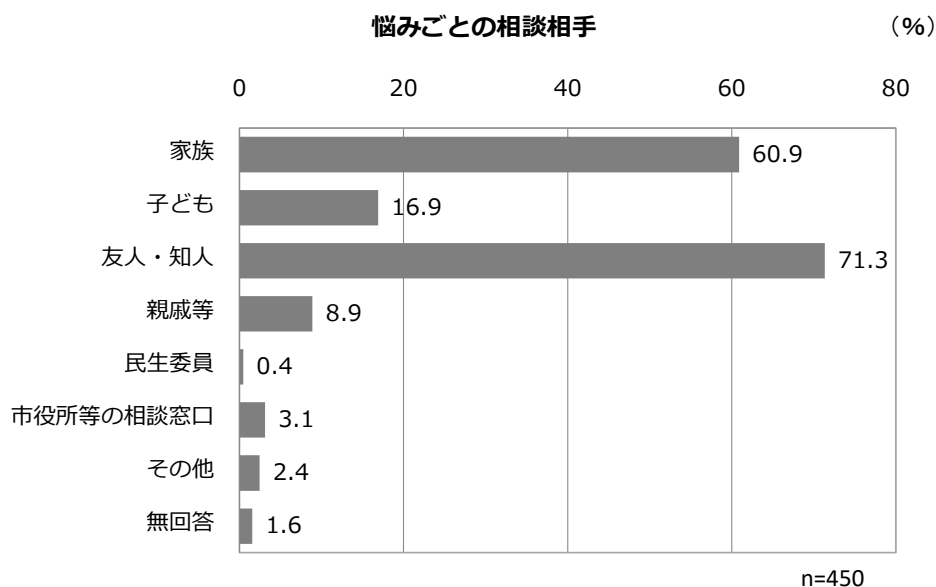
		合計	(3)悩みごとを相談する人の有無		
			いる	いない	無回答
全体		524 100.0	450 85.9	50 9.5	24 4.6
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	43 87.8	4 8.2	2 4.1
	30代	174 100.0	148 85.1	16 9.2	10 5.7
	40代	248 100.0	220 88.7	21 8.5	7 2.8
	50代以上	50 100.0	38 76.0	7 14.0	5 10.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	410 86.5	42 8.9	22 4.6
	うち父子家庭	35 100.0	26 74.3	8 22.9	1 2.9

②相談相手【MA】

【①で「1. ある」と回答した方限定】

悩みごとの相談相手は、「友人・知人」が71.3%で最も多く、次いで「家族」が60.9%、「子ども」が16.9%の順となっています。

回答者の年齢別にみると、若い世代は「家族」が多く、年齢が上がるにつれて「子ども」が増えてきます。



	合計	1. 悩みごとの相談相手									
		家族	子ども	友人・知人	親戚等	民生委員	市役所等の相談窓口	その他	無回答	非該当	
全体	450 100.0	274 60.9	76 16.9	321 71.3	40 8.9	2 0.4	14 3.1	11 2.4	7 1.6	74	
問1(1)年齢(統合)	20代以下	43 100.0	34 79.1	1 2.3	33 76.7	6 14.0	0 0.0	2 4.7	1 2.3	1 2.3	6
	30代	148 100.0	104 70.3	16 10.8	104 70.3	7 4.7	1 0.7	4 2.7	1 0.7	4 2.7	26
	40代	220 100.0	119 54.1	46 20.9	157 71.4	21 9.5	0 0.0	7 3.2	8 3.6	2 0.9	28
	50代以上	38 100.0	17 44.7	12 31.6	27 71.1	6 15.8	1 2.6	1 2.6	1 2.6	0 0.0	12
(2)家庭状況	うち母子家庭	410 100.0	254 62.0	67 16.3	296 72.2	35 8.5	2 0.5	9 2.2	9 2.2	6 1.5	64
	うち父子家庭	26 100.0	16 61.5	4 15.4	17 65.4	5 19.2	0 0.0	3 11.5	0 0.0	0 0.0	9

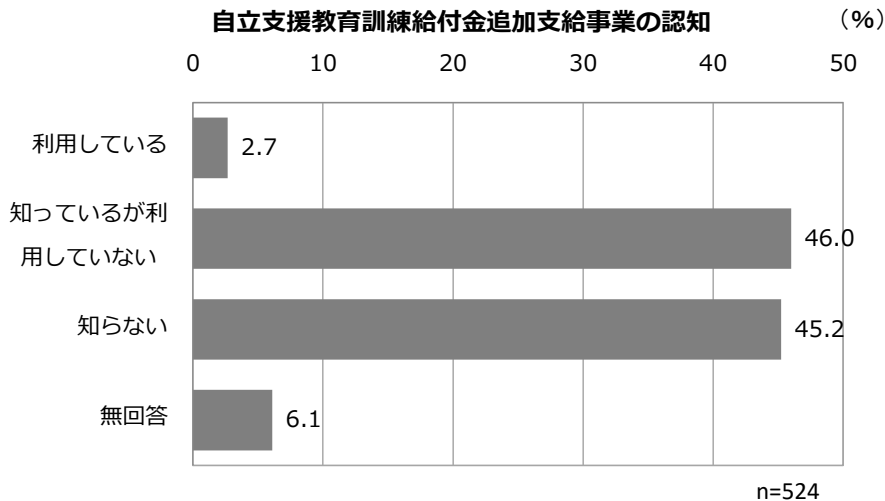
5. 制度・事業について

(1) ひとり親家庭のための制度の認知度

①母子家庭等自立支援教育訓練給付金追加支給事業

「利用している」が2.7%、「知っているが利用していない」が46.0%、「知らない」が45.2%となっています。

「知らない」は、回答者の年齢別では“30代”、家庭状況別では“父子家庭”で多くなっています。

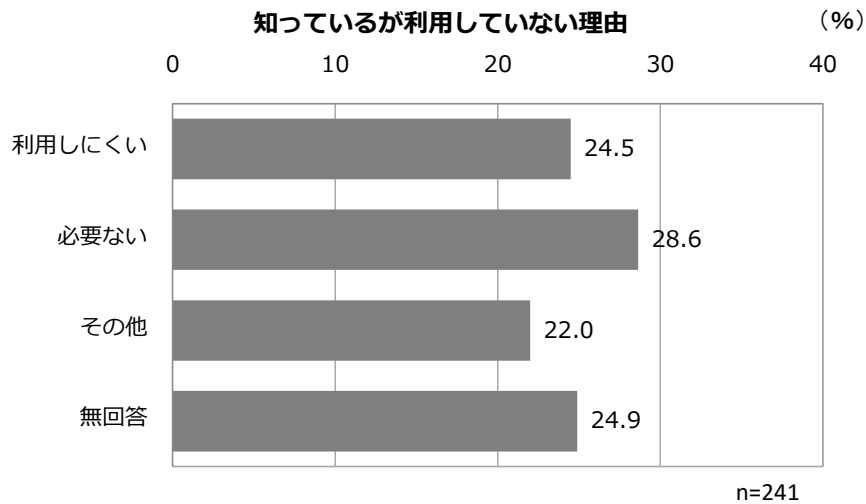


		合計	問5(1)[1]自立支援教育訓練給付金追加支給事業の認知			
			利用している	知っているが利用していない	知らない	無回答
全体		524 100.0	14 2.7	241 46.0	237 45.2	32 6.1
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	3 6.1	21 42.9	20 40.8	5 10.2
	30代	174 100.0	6 3.4	75 43.1	85 48.9	8 4.6
	40代	248 100.0	5 2.0	118 47.6	113 45.6	12 4.8
	50代以上	50 100.0	0 0.0	26 52.0	17 34.0	7 14.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	11 2.3	222 46.8	212 44.7	29 6.1
	うち父子家庭	35 100.0	1 2.9	15 42.9	18 51.4	1 2.9

①-1 知っているが利用していない理由

【①で「2. 知っているが利用していない」と回答した方限定】

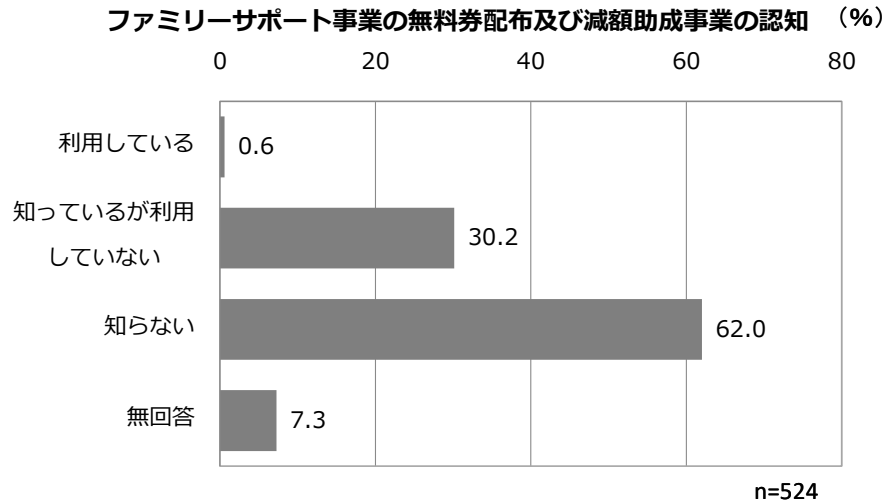
知っているが利用していない理由としては、「必要ない」が28.6%で最も多く、次いで「利用しにくい」が24.5%、「その他」が22.0%の順となっています。



	合計	②知っているが利用していない理由					非該当
		利用しにくい	必要ない	その他	無回答		
全体	241 100.0	59 24.5	69 28.6	53 22.0	60 24.9	283	
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	21 100.0	3 14.3	10 47.6	6 28.6	2 9.5	28
	30代	75 100.0	21 28.0	16 21.3	22 29.3	16 21.3	99
	40代	118 100.0	29 24.6	39 33.1	20 16.9	30 25.4	130
	50代以上	26 100.0	6 23.1	4 15.4	5 19.2	11 42.3	24
(2)家庭状況	うち母子家庭	222 100.0	53 23.9	65 29.3	49 22.1	55 24.8	252
	うち父子家庭	15 100.0	5 33.3	4 26.7	4 26.7	2 13.3	20

②ファミリーサポート事業の無料券配布及び減額助成事業

ファミリーサポート事業の無料券配布及び減額助成事業の認知度は、「利用している」が0.6%、「知っているが利用していない」が30.2%、「知らない」が62.0%となっています。

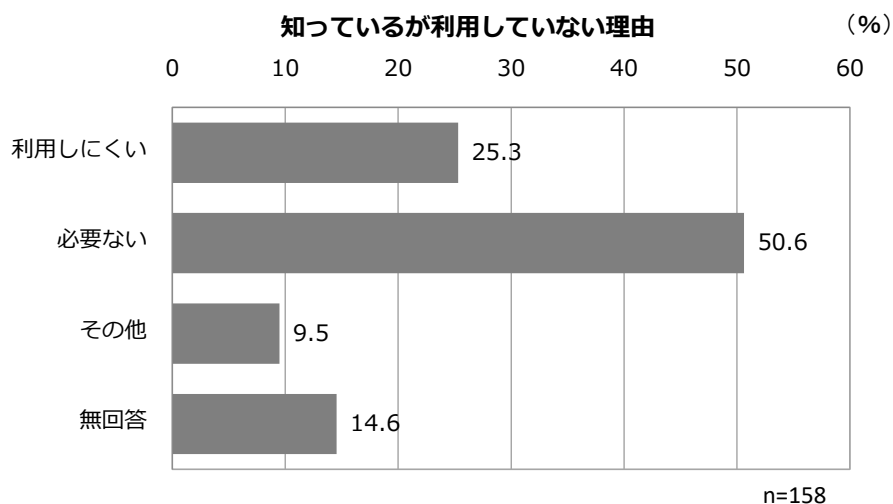


		合計	[2]ファミリーサポート事業の無料券配布及び減額助成事業の認知			
			利用している	知っているが利用していない	知らない	無回答
全体		524 100.0	3 0.6	158 30.2	325 62.0	38 7.3
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	0 0.0	17 34.7	27 55.1	5 10.2
	30代	174 100.0	2 1.1	73 42.0	88 50.6	11 6.3
	40代	248 100.0	1 0.4	63 25.4	171 69.0	13 5.2
	50代以上	50 100.0	0 0.0	5 10.0	36 72.0	9 18.0
(2)家庭状況	うち母子家庭	474 100.0	3 0.6	149 31.4	286 60.3	36 7.6
	うち父子家庭	35 100.0	0 0.0	7 20.0	28 80.0	0 0.0

①-1 知っているが利用していない理由

【①で「2. 知っているが利用していない」と回答した方限定】

知っているが利用していない理由としては、「必要ない」が50.6%で最も多く、次いで「利用しにくい」が25.3%、「その他」が9.5%の順となっています。

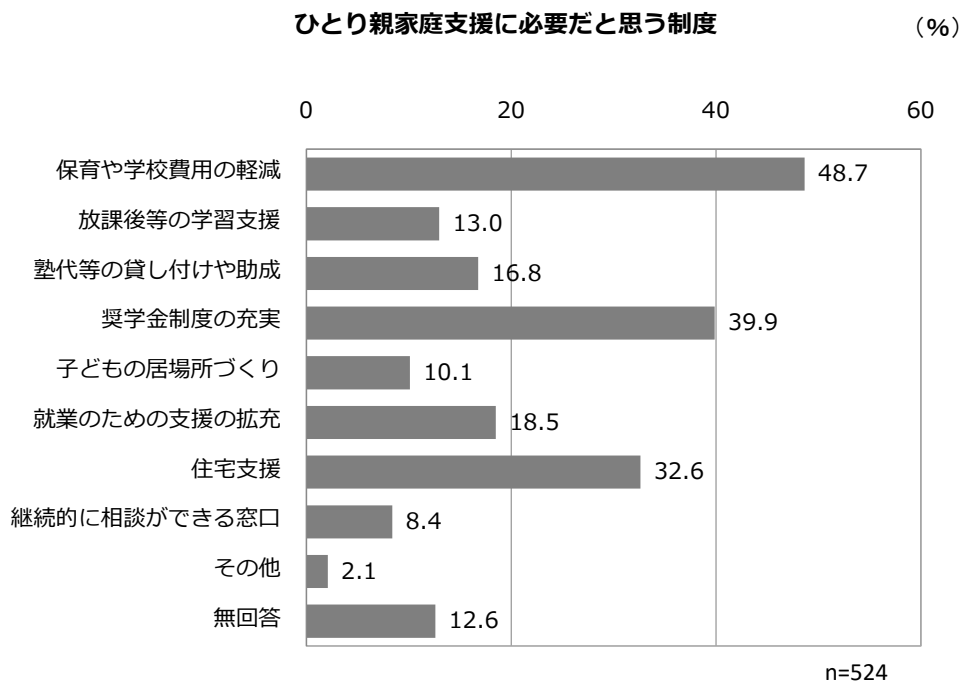


		合計	②知っているが利用していない理由				非該当
			利用しにくい	必要ない	その他	無回答	
全体		158	40	80	15	23	366
		100.0	25.3	50.6	9.5	14.6	
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	17	5	9	0	3	32
		100.0	29.4	52.9	0.0	17.6	
	30代	73	18	33	7	15	101
		100.0	24.7	45.2	9.6	20.5	
	40代	63	16	35	8	4	185
		100.0	25.4	55.6	12.7	6.3	
	50代以上	5	1	3	0	1	45
		100.0	20.0	60.0	0.0	20.0	
(2)家庭状況	うち母子家庭	149	35	79	13	22	325
		100.0	23.5	53.0	8.7	14.8	
	うち父子家庭	7	4	1	1	1	28
		100.0	57.1	14.3	14.3	14.3	

(2) ひとり親家庭支援のために必要だと思う制度【MA】

「保育や学校費用の軽減」が48.7%で最も多く、次いで「奨学金制度の充実」が39.9%、「住宅支援」が32.6%の順となっています。

回答者の年齢別にみると、“40代”は「奨学金制度の充実」が最も多くなっています。



	合計	(2)ひとり親家庭支援に必要なと思う制度										
		保育や学校費用の軽減	放課後等の学習支援	塾代等の貸し付けや助成	奨学金制度の充実	子どもの居場所づくり	就業のための支援の拡充	住宅支援	継続的に相談ができる窓口	その他	無回答	
全体	524 100.0	255 48.7	68 13.0	88 16.8	209 39.9	53 10.1	97 18.5	171 32.6	44 8.4	11 2.1	66 12.6	
問1(1)年齢 (統合)	20代以下	49 100.0	28 57.1	11 22.4	3 6.1	9 18.4	6 12.2	11 22.4	2 4.1	1 2.0	8 16.3	
	30代	174 100.0	92 52.9	26 14.9	38 21.8	62 35.6	17 9.8	34 19.5	8 4.6	3 1.7	15 8.6	
	40代	248 100.0	115 46.4	27 10.9	41 16.5	120 48.4	26 10.5	41 16.5	73 29.4	23 9.3	6 2.4	31 12.5
	50代以上	50 100.0	19 38.0	4 8.0	6 12.0	17 34.0	3 6.0	11 22.0	13 26.0	11 22.0	1 2.0	11 22.0
	(2)家庭状況	うち母子家庭 474 100.0	228 48.1	61 12.9	82 17.3	186 39.2	49 10.3	86 18.1	157 33.1	40 8.4	11 2.3	59 12.4
	うち父子家庭 35 100.0	20 57.1	5 14.3	6 17.1	16 45.7	1 2.9	7 20.0	9 25.7	3 8.6	0 0.0	5 14.3	